

濱田ファーム便り

vol.29

発行日 2009年9月1日
発行所 濱田ファーム
(C) 濱田ファーム
文 濱田 律子

防除・稲刈り準備の8月

今年の夏はとっても過ごしやすい黒部でした！いつも盛夏は、早朝からお昼までがんばって作業して、炎天下の昼間は基本的には家の中でご飯を食べたりお昼寝をしたりして身体を休め、そして夕方からまた夜遅くまで外で作業するという日々を送ることが多いんですが、今年はそんな日は2日しかありませんでした☆これだけ涼しいと、お米の生育に不安を感じますが、どうやらここまで

のところは問題なさそうです！多少稲刈りが遅くなりますが、今年も10月においし



いお米をお届けできると思います！お楽しみに！！

さて8月の農作業はというと、前半は防除に明け暮れていました(写真左)。防除(ぼうじょ)は、病害虫予防の農薬散布の作業のこと。病気は主にいもち病を、害虫は主にカメムシを予防する目的です。いもち病はコシヒカリがかかりやすい病気。かかると大打撃を受け、収穫量が大きく左右される怖い病気です。カメムシは、米を吸って黒い斑点をつける困った虫。米は白さが



命(?)。虫食いは特に、等級検査に影響するので注意が必要です。

8月後半の作業は、田植え直後からずっと行っている草刈り&草取りに加え、稲刈り準備の細かい地味な作業が中心。稲刈りと乾燥調整に使用する農機具、コンバインはもちろん、乾燥機・糶摺り機・選別機・計量器・石抜き機などなどの整備(写真中央)を作業所にこもってモクモクとやってきました。9月に入っても引き続きこの準備に追われそうです！

さあ、いよいよ稲も色づいてきて、穂も垂れてきました！収穫の秋はもうすぐ目の前までやってきますよ～！！



こめプロ始動しますっ！

米を直売しようプロジェクト、略して「こめプロ」をこの秋から始める事にしました！

これは、黒部市内の若手農家がそれぞれ手塩にかけて育てたお米を持ち寄って、スーパーの一角で販売しよう！というもので、濱田ファームも中心となって動いています☆若い農家が直売をする事で、消費者に積極的にアピールしていこうというのが大きな目的。それを通じて農家は、直売の楽しさ(と辛さも?!)を知り、顧客を獲得することができれば販路も広がるのでは、と考えてます。とりあえず今年4つの農家が集結！市内のショッピングセンター・メルシーの中の、スーパー・アイルで、10月から2ヶ月間、お米を置かせてもらう予定です。この機会に、それぞれの農家のお米をぜひ食べ比べてみてください！



ヨソ者・バカ者・若者

先日の朝日新聞から気になった記事をご紹介します！
-町おこしは人に尽きる。渦をつくるのは、ヨソ者、
-バカ者、若者。価値を発見するヨソ者、突破する
-バカ者、柔らか頭の若者。うまくいっている町に
-いくと、必ずそんな魅力的な人に出会います。
共感！町おこしでも何でも、同じ面子で古い体質と誇りを引きづっていると、会議会議ばかりで一向に新しい行動を起こせない事が多いのでは？農業の世界もきっとそう。この世界を変えていくのは、まさにヨソ者バカ者・若者だ。ともまるは、この3拍子がそろった稀有の才能の持ち主だ！その3拍子、いつまでも持ち続けられるようにしては！



夏らしい夏が来ないまま8月も終わってしまったね・人には優しくったけどお米にはまあ、なるようにしかならんちゃ。やれることはやったあとは神のみぞ知る。

お休みのお知らせ

●9月は休みなし！10月は・・・
この秋から、東京で開催されているアースディマーケット(農家などが集まる朝市)に出店する為、月1で数日お休みを取る事になりそうです。10月は、4日の代々木公園のマーケットに参加予定です。その為、前日3日と当日4日はお休みします。東京近郊の方、是非4日のマーケットに遊びに来てくださいね☆

濱田ファーム(代表・濱田智和)

〒938-0041 富山県黒部市堀切3000-2

☎050-3430-8050(電話・FAX)

090-8090-3566(携帯電話)

✉hamadafarm@hotmail.co.jp(PC)

ritsuko0921@r.vodafone.ne.jp(携帯)

ブログ「タンボマスターへの裏道」

<http://blog.goo.ne.jp/hamadafarm>